



学校だより No. 12
令和5年2月28日
柏市立高田小学校

令和4年度 学校評価アンケート結果

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今年度も、保護者、児童アンケート共に、WEB上での回答となりました。結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

自由記述欄には、数多くの労いや励ましの言葉をいただきました。また、より良い学校にするための建設的なご意見や提言もいくつもいただきました。ご意見をもとに、来年度はより良い学校にしていけるために計画を練り直して、教育課程を作成し、『楽しい学校・地域と共にある学校・温かい学校』を目指して取り組んでまいります。

【保護者 及び CS委員アンケート】		
評 価 項 目	肯定的評価	
	R4	R3
①お子さんは、楽しく学校に通っていますか。	93.5%	92.7%
②お子さんは、あいさつがよくできていますか。	81.0%	77.2%
③お子さんは、進んで読書に取り組んでいますか。	50.5%	43.3%
④お子さんは、「相手の気持ちを思いやり、想像する力」(思考力)が身についてきていますか。	83.8%	77.5%
⑤お子さんは、「思ったこと感じたことを相手に伝える力」(表現力)が身についてきていますか。	62.8%	64.2%
⑥お子さんは、「話し合いをまとめる力」(合意形成力)が身についてきていますか。	69.1%	63.0%
⑦学校は、わかりやすい授業づくりに努めていますか。	90.0%	83.8%
⑧学校は、,ICTを使った授業に取り組んでいますか。	68.4%	90.4%
⑨学校は、SDGs教育の理解と推進(グローバル人財育成)に努めていますか。	90.3%	87.5%
⑩学校は、人権教育など、多様性を認め合い、個性を尊重する教育に取り組んでいますか。	95.6%	90.3%
⑪学校は、問題行動やいじめが起きた場合、相談しやすく、すぐに対応しようと努めていますか。	88.5%	86.3%
⑫学校は、保護者や地域と連携をしながら、校舎内外の環境整備に努めていますか。	98.0%	96.6%
⑬学校は、保護者や地域と連携しながら、子どもたちの安全の見守りに努めていますか。	93.4%	94.4%
⑭学校は、お子さんの体力向上のために、意欲的に運動や外遊びに取り組むように努めていますか。	92.4%	90.0%
⑮学校は、感染症対策をしながら、工夫して教育活動や行事を行っていますか。	96.4%	97.2%
⑯学校は、キャリア教育・食育など地域人材や企業と連携した授業に取り組もうと努めていますか。	81.4%	

【児童アンケート】		
肯定的評価		評 価 項 目
R4	R3	
90.1%	92.0%	①学校は楽しいですか。
84.2%	85.7%	②あなたは、あいさつがよくできていますか。
80.4%	69.0%	③あなたは、進んで本を読んだり、ブックタイムを楽しみにしていますか。
90.0%	83.1%	④あなたは、相手の気持ちを思いやりたり、想像したりすることができますか。
80.4%	80.4%	⑤あなたは、思ったことや感じたことを相手に話したり、書いたりして伝えることができますか。
85.6%	73.3%	⑥あなたは、みんなと仲良くしたり、話し合いをまとめたりする力が身についていますか。
93.8%	92.4%	⑦学校の授業は、わかりやすいですか。
89.8%	77.4%	⑧パソコンやタブレットを授業の中で、よく使っていますか。
88.2%	85.0%	⑨学校で、SDGs(持続可能な17の開発目標)について学んだり、広めたりする機会がありますか。
94.6%	97.0%	⑩学校は、人権集会や命の講座など、一人ひとりのことを大切にする授業をしていますか。
90.8%	82.2%	⑪学校の先生方は、困ったときに相談しやすく、すぐ対応してくれますか。
95.2%	88.4%	⑫学校の中や外は、保護者や地域の皆さんと協力して、きれいにされていますか。
97.6%	95.2%	⑬学校は、保護者や地域の方と協力して、登下校のパトロールなど、の安全を見守ってくれていますか。
95.6%	94.7%	⑭学校は、みなさんの健康のため、進んで運動や外遊びに取り組めるようにしていますか。
96.0%	96.1%	⑮学校は、コロナウイルスの感染症対策をしながら、工夫して学習や行事をしていますか。
91.6%		⑯学校は、キャリア教育・食育など地域の人たちや企業と協力した授業に取り組んでいますか。

令和4年度 高田小 学校教育目標

「グローバル人財の育成」

～ダイバーシティ＆インクルージョン～

(多様性と共生の理解)

☆身につけさせたい力

「創造的思考力」「表現力」「合意形成力」

◇目指す学校像

①児童が「楽しい」を実感できる学校

②地域と関わり合える学校（CSの推進）

③多様性を認め合い、温かい人間関係が築ける学校

◇重点目標

・わかりやすい授業づくり

(問題解決的な授業・GIGAスクール・SDGs教育)

・温かい人間関係づくり

(多様性理解・特別支援教育の視点・教育相談)

・自主自律の基礎づくり

(関わりの場づくり・安全保健教育・基本的生活習慣)

アンケート結果のまとめ

◇目指す学校像 ①「楽しいを実感できる学校」では、「楽しく学校に通っている」に保護者・児童共に9割を超える高評価、②「地域と関わり合える学校」に関しては、「保護者地域と連携した環境整備」「地域連携での見守り活動」でも保護者・児童共に9割を超える高評価、③「多様性・温かい人間関係が築ける学校」では、「個性を尊重する教育（人権教育）」で保護者・児童共に9割超の高評価、「SDGs教育」は保護者・児童共に9割程度の高評価との結果が出ました。全体としては、今年度も体験的な活動を数多く実施し、児童の「楽しい」が増えたことが実感できたようです。また保護者や地域の方々との連携・協働が、環境整備や見守り、様々なボランティアの活動として工夫して行えたこと、またHPや学校だより等で活動の様子が広報できたこともその要因かと思えます。多様性理解については、今年度も継続して、人権集会やSDGs教育（食育や環境学習・地域活動を含む）の実施、コミュニケーションの方法を学ぶコーチング授業や暴力防止教育授業など、地域の人材を活かした取組も、人権意識やグローバルな理念を、地域や自分ごととして学ぶ機会となったようです。

◇重点目標 ①「わかりやすい授業」については、児童・保護者共に9割の高評価となりました。しかし、ICT活用では、児童は高評価ですが、保護者に7割弱の評価でした。保護者の皆さまへの周知が不足していたようなので、HPなどで発信していきます。本校で身につけさせたい力である問題解決的な力《創造的思考力・表現力・合意形成力》では、「創造的思考力」において向上が見られています。思い考えたことを相手に伝える「表現力」、そして「合意形成する力」は工夫や改善の必要があることがわかりました。来年度は、全校体制で授業研究を進めながら取り組んでまいります。また読書活動は、昨年度よりポイントは向上していますが、進んで本を読む習慣をつけられるよう取り組みます。

②「温かい人間関係づくり」では、上記のとおり、多様性（人権）教育での高い評価をいただきました。児童の心の教育には最も重要な分野ですので、支援教育の視点を持ち、今後も引き続き人権意識を培う教育活動を進めてまいります。

③「自主自律の基礎づくり」では、地域や保護者の皆さまの協力を得て、登下校の見守りを行っていただいたことでの評価が高く、児童にとって何よりの安全教育の場となりました。通学路で危険な箇所もありますので、学校でも交通安全教室やクラスでの指導を引き続き行っていきます。あいさつについては、児童・保護者共に8割以上が高評価ですが、これからも保護者や地域の方にも気持ちのよいあいさつができるように、今後も声掛けをしていきます。地域の方との交流は、今年度もコロナ禍で難しい状況でしたが、地域や保護者の方が校庭の落ち葉拾い、花植え等をしてくださる姿に触れ、子ども達も感謝の気持ちを持ってたようで、環境整備や安全見守りでの高評価に繋がっています。来年度は、さらに工夫をしながら、「すべては子どもたちのために！」を合い言葉に、教職員一同、精一杯取り組んでまいりますので、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。